

歯科材料 8 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温鑄造用埋没材 70900020
ベルベティ スーパークイック

* **【警告】**
1) 本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
2) 本材を加熱する際は、加熱によるガスを吸入しないよう、局所排気装置、換気扇などを設けた部屋で作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

シリカ、マグネシア、りん酸塩及びコロイダルシリカを主成分とする歯科鑄造用埋没材である。

【成分】

性状	成分
粉	シリカ、りん酸アンモニウム、酸化マグネシウム、その他

【仕様】

該当規格：JIS T 6608:2001（タイプ 1：クラス 2 相当品）
<試験室温 23 >

項目	仕様
流動性	140mm
初期硬化時間	8.0 分
圧縮強さ（2 時間後）	9.0MPa
熱膨張（800）	1.1%

【使用目的又は効果】

- 1) 陶材焼付用セミプレシヤス合金、陶材焼付用プレシヤス合金、陶材焼付用ノンプレシヤス合金及び鑄造用ノンプレシヤス合金を用い、クラウン、ブリッジ等を鑄造するときの鑄型に用いる。
- 2) 埋没後 20 分で歯科技工用リング焼却炉に投入できる（急速加熱型）。

【使用方法等】

[本材と併用する材料]

歯科高温鑄造用埋没材：「ベルベティ」液

[使用方法]

- 1) 混液量：粉 100g に対して希釈液 22mL の割合で計量します。液は「ベルベティ」液を使用します。使用する金属の種類によって、液は下記の比率を目安に水で希釈して使用します。
陶材焼付用プレシヤス合金及びセミプレシヤス合金 液 1：水 1
陶材焼付用ノンプレシヤス合金 液 2：水 1
鑄造用ノンプレシヤス合金 液 4：水 1
ただし、これはあくまでも目安であり、攪拌器の種類等や作業条件によって膨張量が変化することがあり、調整が必要です。
- 2) ライナー材の内張り：鑄造用リングに鑄造用リングライナー（松風フィッティングライナーなど）をリング上端まで内張りします。
- 3) ワックスパターンの表面処理：植立したワックスパターンの表面に表面処理材（ワックスクリーナー Sprey など）を塗布します。
- 4) 練和：30 秒間の手練和後、真空攪拌器（ラボミキサーなど）を用いて約 60 秒間練和します。
- 5) 埋没：気泡の付着を避けるため、パイプレーターを用いて、適法により埋没します。

- 6) ワックス焼却・鑄造：埋没後 20 分間放置し焼却を開始します。800 の焼却炉に投入し、その温度で約 30 分間係留します（リングの数により適宜延長が必要です）。その後、鑄造します。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 必ず、ベルベティ液を使用し、計量前に容器をよく振ってから正確に計量すること。
- 2) ライナー材は、リングサイズに合ったものを使用し、隙間がないようにリング上端まで巻き、それ以上埋没材を注ぎ込まないようにすること。
- 3) パターンとパターンの間隙は 5mm 以上確保すること。
- 4) パターンの先端とリング上端は 5mm 以上を確保すること。
- 5) プラスチックスプルーを使用するときは、スプルーの表面にワックスでコーティングを施すこと。
- 6) ワックスパターン表面処理材を多量に使用すると、鑄造面が荒れる原因となるので注意すること。
- 7) 真空攪拌器のボールはりん酸塩系埋没材のものを使用し、石こう系埋没材との併用は避けること。
- 8) 手練和で 30 秒間十分に練和すること。
- 9) 練和不足や埋没時の振動が強すぎると、鑄造面荒れや気泡の巻き込みの原因になることがあるので、適宜調整すること。
- 10) 加圧埋没を行うときは膨張が小さめに発現することがあるので注意すること。
- 11) 粉は吸湿性があるため、使用後は速やかに密封すること。
- 12) 埋没後 20 分以内に焼却炉に投入すると、鑄肌荒れが起こることがあるので 20 分以内の投入は避けること。
- 13) 下記の場合は急速加熱での使用を避けること。
鑄造作業が翌日以後になる場合。
プラスチックパターンを使用する場合。
15 以下の室温で使用する場合。
直径 60mm 又は高さ 55mm を超えるサイズのリングで使用する場合。
リングレスで使用する場合。
炉内天面部に露出ヒーターが配置された焼却炉を使用する場合。

* **【使用上の注意】**

[重要な基本的注意]

- 1) 本材が、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 2) ベルベティの液及び本材の練和物はアルカリ性であるため、使用に際しては、ゴム手袋などを着用し、直接皮膚に接触しないようにすること。
- 3) 本材の硬化物を研削する際には、目の損傷を防ぐために、保護めがねなどの保護具を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】


[保管方法]

- ・本材は、高温、多湿の場所を避けて保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

(例)  YYYY MM DD は 使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112